



**2014 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第 15 戦
日本グランプリ**

2014 年 10 月 10 日～ 12 日

**MEDIA INFORMATION
2014.6.18**

I N D E X

はじめに	1P
開催要項	2P
MotoGP とは	3P
併催レース シェルアドバンス・アジア・タレント・カップ	6P
スペシャルトピックス	7P
イベント・トピックス	8P
MotoGP 特別観戦キャンペーン	13P
グランプリロード R123 パレード	14P
2014 年 MotoGP 日本グランプリ プレイイベント	15P
観戦エリア	16P
基本チケット・駐車券のご案内	17P
スペシャルチケット・駐車券のご案内	18P
オプションチケットに関するご案内	22P
オフィシャル観戦バスツアーのご案内	24P
交通ガイド	25P
歴代リザルト	26P
歴代動員	28P

はじめに

平素は、私共の事業に多大なるご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
今年も、2014FIM MotoGP 世界選手権シリーズ第 15 戦日本グランプリを、ツインリンクもてぎで開催させていただきます。

ツインリンクもてぎのグランプリは、1999 年の初開催以来、これまで 15 回の歴史を重ねて参りました。昨年のグランプリでは天候不良による中断で、ファンの皆様を長時間お待たせすることになってしまいました。しかし走行再開後には、いつも以上に熱い声援をライダーたちに送ってくださったファンの皆様の姿を見て、この 15 年はファンの皆様に支えて頂いた 15 年であったことを、心から実感いたしました。ファンの皆様には改めて感謝を申し上げます。

私共は一昨年秋、MotoGP シリーズを統括するドルナスポーツ社と、本年度から 2018 年までの 5 年間に及ぶ開催契約を結びました。この新たな 5 年を迎えるにあたり、私共は日本グランプリをより魅力あるものにする第一歩として、今年、観戦環境を進化させます。

ビクトリーコーナーから 1 コーナーに至るまでの外周に「ビクトリースタンド」と称した観戦スタンドを設けます。ここでは時速 300km を超えるスピードで駆けぬけるマシンを、間近でご覧いただけます。スタンドの周辺には食事をはじめとした様々なおもてなしをご提供する「ホスピタリディガーデン」も設けますので、レースの合間にご利用いただき、おくつろぎいただければと思います。

また、広い世代のバイクファンにお楽しみ頂ける日本グランプリを目指し、今年は 2 人のレジェンドライダーをお招きします。昨年の鈴鹿 8 耐に参戦し、今年もヨシムラのレジェンドチームから参戦が決まっている、1993 年の世界チャンピオン、ケビン・シュワーツ氏と、1994 年から 1998 年の 5 年連続で世界チャンピオンを獲得したマイケル・ドゥーハン氏に、デモ走行はもちろん、様々なイベントでファンの皆様に触れ合っていただく機会を設けます。お 2 人とも、熱烈な応援をしてくださる日本のファンに会えることを楽しみにしており、彼らにとってもファンの皆様にとっても、忘れられない日本グランプリになることとでしょう。

さらにイベントとして、地域の皆様にご協力をいただき、様々な催しを作り上げて参ります。栃木県内の道の駅で実施される「日本グランプリ展」や、今年 3 年目となる「グランプリロード R123 パレード」は、地域の皆様とともに作り上げたバイクファンのためのイベントであります。ファンの皆様には、日本グランプリならではのイベントにご参加いただき、特別な思い出をお持ち帰りいただければと存じます。

最後になりますが、ファンの皆様、地元の皆様、メディアの皆様、そして FIM、MFJ をはじめとする関係各位の皆様へ、厚くお礼申し上げます。



株式会社モビリティランド 取締役社長

曾田 浩

開催要項

- 大会名称**
(英文表記) 2014 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第15戦 日本グランプリ
2014 FIM MotoGP™ World Championship Round15 Grand Prix of Japan
- 主催** 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社 モビリティランド
- 公認** 国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)
- 後援** 文部科学省、観光庁、栃木県、茨城県、宇都宮市、さくら市、下野市、那須烏山市、日光市、真岡市、水戸市、笠間市、高萩市、常陸大宮市、茂木町、芳賀町、市貝町、高根沢町、益子町、城里町、栃木県教育委員会、宇都宮商工会議所、宇都宮観光コンベンション協会、水戸商工会議所、一般社団法人水戸観光協会
- 協力** エム・オー・スポーツクラブ (M.O.S.C.)
- 会場** ツインリンクもてぎ ロードコース (1周 / 4.801km)
〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町桧山 120-1
Tel : 0285-64-0001 (代表)
<http://www.twinring.jp/>
- 開催レース** MotoGP™ クラス
Moto2™ クラス
Moto3™ クラス
- 併催レース** シェルアドバンス・アジア・タレント・カップ
- 開催日程** 2014年 10月 10日 (金) ~ 12日 (日)
10月 10日 (金) フリー走行
11日 (土) フリー走行 / 公式予選
12日 (日) 決勝レース
Moto3™ 11:00 ~
Moto2™ 12:20 ~
MotoGP™ 14:00 ~
- ※タイムスケジュールは変更になる場合がございます。
- テレビ放送** 地上波 : 日本テレビ
CS : 日テレ G+ (ジータス)

MotoGP とは ①

【MotoGP とは】

MotoGP世界選手権とは、1949年のロードレース世界選手権から始まって現在も続く、世界最高峰のオートバイレースの世界選手権で、4輪というF1にあたります。世界中を転戦し、2014年は18レースが行われます。

レースは、世界で最も熟練したライダーがレース専用設計されたマシンを駆り、新幹線と同等の時速320kmもの速度で、1/1000秒を争います。コーナーを曲がる際には、膝や、ときには肘が路面に接するほどまでマシンを倒し、直立状態から60度以上も傾けることもあります。

現在、最高峰のMotoGPクラスにはHonda、ヤマハ、ドゥカティ（イタリア）が参戦しており、日々、革新的な技術を生み出し激戦を繰り広げています。なかでもHondaとヤマハの対決は長年に渡りファンの注目を集めており、日本にその名を広めています。

過去のチャンピオンには、エディ・ローソン、フレディ・スペンサー、ワイン・ガードナー、ケビン・シュワーツ、マイケル（ミック）・ドゥーハンといった名ライダー達が名を連ねており、彼らはレジェンドライダーとして知られています。

MotoGPの開催クラスは時代により変遷され、現在は、1000ccのエンジンを搭載する最高峰のMotoGPクラス、600ccエンジンのMoto2クラス、250ccながら最高時速は200kmを超えるMoto3クラスの3クラスが開催されています。

MotoGPクラスは、スペイン人ライダーが強さを見せており、なかでもRepsol Honda Teamのマルク・マルケスが歴史を塗り替える活躍を見せています。昨年、MotoGPクラスにデビューして2戦目に初優勝の最年少記録（20歳と63日）を打ち立てると、その後も連勝を続け、最年少の世界チャンピオンの座を獲得しました（20歳と266日）。マルケスは今年になりさらに勢いを増し、開幕戦から7戦全勝（6/15時点）を果たして世界中のファンから注目を集めています。

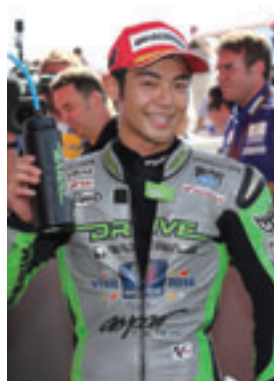
このマルケスの勢いを、同じくスペイン人のダニ・ペドロサ（Repsol Honda Team）、ホルヘ・ロレンソ（ヤマハ・ファクトリー・レーシング）、そして日本でも絶大な人気を誇るバレンティーノ・ロッシ（イタリア/ヤマハ・ファクトリー・レーシング）の誰が止めるかが今後の選手権の見どころのひとつです。また、日本人で唯一MotoGPクラスに参戦する青山博一（ドライブ・M7・アスパル）も、世界の名だたる強豪と肩を並べています。



肘を擦りながら走るマルク・マルケス



6連勝中のマルク・マルケス（中央）とライバルのホルヘ・ロレンソ（左）、バレンティーノ・ロッシ（右）

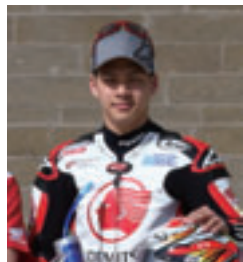


日本人で唯一MotoGPクラスに参戦する青山博一

MotoGP とは ②

Moto2クラスには、中上貴晶（イデミツ・ホンダ・チーム・アジア）、長島哲太（Teluru Team JiR Webike）の、いずれも20代の日本人ライダーが参戦しています。彼らは日本国内の選手権で年間チャンピオンを獲得した経験をもつ実力者で、世界の舞台での活躍が期待されています。

Moto3クラスでは、Hondaのマシンと、オーストリアのバイクメーカー KTM との争いが繰り広げられています。過去にはダニ・ペドロサやマルク・マルケスがチャンピオンを取っており、将来の最高峰クラスチャンピオン候補が活躍するクラスでもあります。



Moto2 クラス #30 中上貴晶



Moto2 クラス #45 長島哲太



Moto3 クラス レースシーン

【ツインリンクもてぎでのグランプリ】

今年もツインリンクもてぎを舞台に、年間シリーズの第15戦として、MotoGP世界ロードレース選手権が10月10日（金）～12日（日）に開催されます。

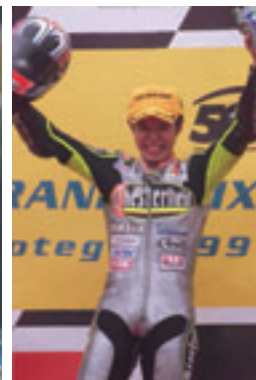
ツインリンクもてぎでは1999年から連続で開催されており、今年で16回目を数えます。1999年の初開催時には、当時の最高峰クラスである500ccクラスで阿部典史が3位に入り、さらに250ccクラスでは中野真矢と宇川徹が日本人のワン・ツーフィニッシュ（1・2位）を達成。さらに125ccクラスでは東雅雄が優勝し、仲城英幸が2位になり、世界選手権の表彰式で、合計5本の日の丸が掲揚されました。

2000年の大会では、250ccクラスの加藤大治郎と中野真矢の激戦が場内を沸かせました。結果は加藤大治郎に軍配が上がりましたが、その差はわずかに0.707秒でした。

2001年の250ccクラスでは、アプリリア（イタリアのバイクメーカー）のマシンを駆る原田哲也が優勝。125ccクラスではデルビ（スペインのバイクメーカー）のマシンを駆る宇井陽一の優勝と、日本人ライダーが海外メーカーに認められる時代を迎えました。また、500ccクラスのバレンティーノ・ロッシがツインリンクもてぎで初優勝を遂げたのが2001年でした。

2002年、この年からMotoGPクラスが新設されました。また、日本で圧倒的な強さを誇った高橋裕紀が250ccクラスにワイルドカードで参戦して3位でチェッカーを受けました。125ccクラスでは、現在Repsol Honda TeamからMotoGPクラスで活躍するダニ・ペドロサが優勝を遂げています。

2003年の125ccクラスでは、ヘクトル・バルベラ、ケーシー・ストーナー、アンドレア・ドヴィツィオーゾが表彰台に立ちましたが、その差は優勝のバルベラから3位のドヴィツィオーゾまで0.468秒の僅差でした。そしてこの3人は、後にMotoGPクラス参戦を果たしています。



1999年250ccクラス優勝の中野真矢

MotoGP とは ③

2004年のMotoGPクラスは、大きなトピックがありました。それは、ブリヂストンタイヤを装着する玉田誠の優勝です。現在ブリヂストンはMotoGPクラスで唯一のサプライヤータイヤですが、当時はまだ世界一目指して開発を続けている段階で、その可能性を母国である日本で示す形となりました。また、Hondaの若手育成プログラムであるスカラシップ一期生として青山博一が250ccクラスにフル参戦を開始し、ツインリンクもてぎでの日本GPで3位の表彰台に立ちました。2005年のMotoGPクラスでは、玉田誠が3位の表彰台を獲得。また、250ccクラスでは青山博一がダニ・ペドロサとケーシー・ストーナーを押さえて優勝しています。そして2006年にKTMに移籍した青山博一はツインリンクもてぎ2連勝を遂げ、さらに2007年の250ccクラスでも優勝すると3連覇を達成しました。このとき、3位に入ったのが、現在のMotoGPクラスで活躍するホルヘ・ロレンソでした。



2004年MotoGPクラス優勝の玉田誠

2008年、MotoGPクラスで優勝したバレンティーノ・ロッシが、同時にシリーズチャンピオンを決定。日本でのMotoGPクラスチャンピオンの誕生は、これが初めてのことでした。また、250ccクラスではマルコ・シモンチェリとアルバロ・バウティスタが接戦を展開し、0.348秒差でシモンチェリが優勝を果たしました。そして125ccクラスでは、ステファン・ブラドル、マイク・デミリオ、ガボール・タルマクシが三つ巴のバトルを展開。優勝したブラドルから3位のタルマクシまで、その差はわずか0.432秒差でした。



2004年250ccクラス優勝のダニ・ペドロサ

2009年の250ccクラスでは、Scot Racing Team 250ccの青山博一が2位の表彰台に立ちました。この年、250ccクラスは廃止され、翌2010年からはMoto2クラスが新設されることになりました。

その2010年、Moto2クラスでトニ・エリアスが優勝し、Moto2クラスにおけるツインリンクもてぎでの初代勝者となりました。また、125ccクラスでは、現在のMotoGPクラスで活躍するマルク・マルケスが優勝を遂げています。

2011年を最後に125ccクラスはMoto3クラスへと移行されましたが、日本GPでの最後の125ccクラス勝者はヨハン・ザルコで、2位のニコラス・テロルに6秒近い大差をつけるものでした。そして2012年のMoto3クラスでは、ダニー・ケントがポールポジションを獲得し、同時に勝利を取っています。



2010年125ccクラス優勝のマルク・マルケス(中央)

2013年は天候に恵まれず、金曜日のフリー走行は天候不順のために中止となりました。決勝レースはドライ路面で行われましたが、MotoGPクラス優勝のホルヘ・ロレンソ、Moto2クラス優勝のポール・エスパルガロ、Moto3クラス優勝のアレックス・マルケスは、高い精神力を発揮したと言えるでしょう。

このようにツインリンクもてぎでのグランプリでは、その時々の世界選手権を象徴するレースがくり広げられてきました。今年も見どころある戦いが期待できます。

併催レース シェルアドバンス・アジア・タレント・カップ

アジア地域の若手ライダーの発掘と育成を目的に、今年からスタートしたのがシェルアドバンス・アジア・タレント・カップです。第6戦が、今年の日本グランプリの併催レースとして行われます。

2013年10月にマレーシアのセパン・インターナショナル・サーキットのカートコースで選考会が行われ、参加者108名の中から日本人は佐々木歩夢、関野海斗、鳥羽海渡、水野涼、吉田翼、北見剣、伊達悠太の7名が選ばれ、後に國峰啄磨も加わりました。いずれも14～18歳の若手ライダーです。日本以外では、マレーシア、インドネシア、タイ、中国、フィリピン、シンガポールの各ライダーが選ばれています。

使用するマシンはHonda NSF250Rのワンメイクで、今年は6大会、全8戦が予定されています。

3月23日にカタールで行われた開幕戦では、伊達悠太が優勝、北見剣が2位、佐々木歩夢が3位と日本人ライダーが表彰台を独占しました。さらに5月11日の第2戦インドネシアでは、鳥羽海渡が優勝。鳥羽は、その後の5月24日にツインリンクもてぎで行われた全日本ロードレース J-GP3 クラスのレース1でも優勝を遂げています。また、水野涼が2位、伊達悠太が3位に入り、第2戦でも日本人が表彰台を独占し、日本人ライダーが活躍しています。

このシェルアドバンス・アジア・タレント・カップは、年間成績次第で2015年からのレッドブル・ルーキーズ・カップ、FIM CEVレプソルインターナショナルチャンピオンシップ（スペイン選手権が前身）への参戦機会が提供されることから、世界で活躍するための近道となるシリーズ戦であるとも言えます。



選抜ライダー



レースシーン



開幕戦表彰台



第2戦表彰台

スペシャルピックアップ

■ ロードコース間近に「ビクトリースタンド」を新設

ツインリンクもてぎで16回目を迎える日本グランプリは、2018年までの開催契約を締結しており、今年は20回目に向けた新たなスタートの年となります。

今回、ツインリンクもてぎでは最高峰クラスのロードレースを開催するレーシングコースとしてさらなる進化をするため、その第一歩としてロードコースにより近い場所に「ビクトリースタンド」を設けます。

ビクトリースタンドは、スーパースピードウェイのピットロード上に設置し、ロードコースの最終コーナー～1コーナーまで、約8400席に及び観戦スタンドです。目の前を走り抜けるマシンの迫力、サウンドを体全体で感じていただけるビクトリースタンドで、日本グランプリをお楽しみください。

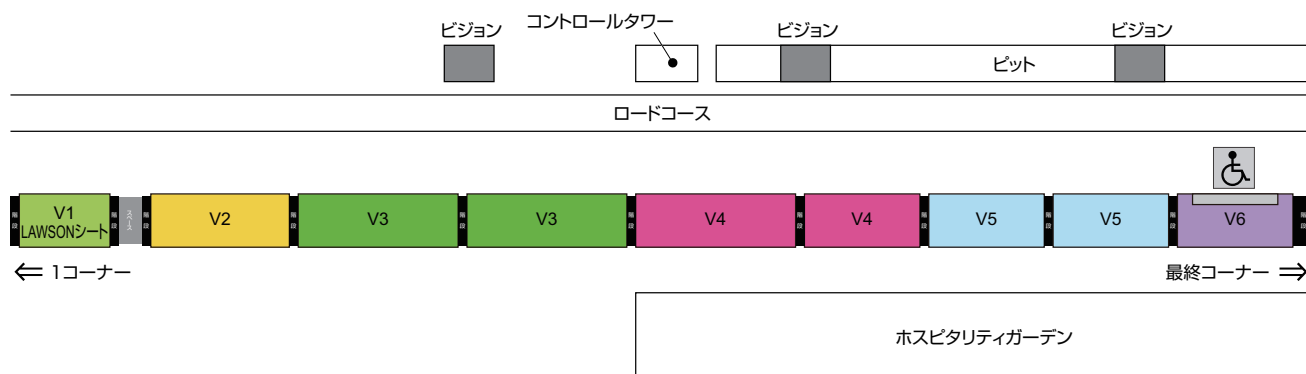


ビクトリースタンド【最終コーナーから】(イメージCG)



ビクトリースタンド【1コーナーから】(イメージCG)

■ ビクトリースタンドブロック分け



■ ホスピタリティガーデン

ビクトリースタンドをご利用のお客様のために、フードコートやレストスペース、そしてバイクにまつわる様々なおもてなしを展開する「ホスピタリティガーデン」が登場。東京・大手町で話題のキッチンカー（移動販売車）による、日本グランプリならではのワールドワイドなメニューをご堪能いただけます。



ホスピタリティガーデン (イメージCG)

イベント・トピックス レジェンドライダー来場

■ ケビン・シュワッツ、マイケル・ドゥーハン来場決定

1993年のWGPシリーズチャンピオンの経歴を持ち、強力なライバル達とともに一時代を築いたレジェンドライダー ケビン・シュワッツ氏がゲストとして来場します。また、同時代に最高峰クラス 5 連覇という偉業を成しとげたマイケル・ドゥーハンの来場も決定しました。トークショーやデモランなど、往年のファンにはたまらないイベントに参加していただけます。

【ケビン・シュワッツ コメント】

All the Japanese fans! KONNICHIWA! The MotoGP Japanese GP will be an important round for the championship. I'm happy to be able to visit Japan in such timing. This is my second year running to make an entry to the 8-hour endurance race in Suzuka. I am also always checking MotoGP how it goes. It is said that the four top riders in MotoGP in nowadays are Rossi, Lorenzo, Marquez, Pedrosa. Whenever I see their tough fights, I remember my time when I competed with the powerful rivals like Rainey and Lawson. It likes it was yesterday. In order to be a champion in such tough races, it requires the ability of course but also support of his family and his fans cannot be missed. In this season, Marquez shows outstanding performance but no one knows what happens in the end. So I'm sure the final stage in autumn will show fierce battle that the fans can't take their eyes off. Actually this is my first experience in Twin Ring Motegi. Many riders told me that the track is challenging because high level braking skills requires and that needs 340mm disk brake. So both machine and rider need toughness. During the Japanese GP, I'll perform demonstration and join the bike parade with you. I can't wait already. My impression towards Japanese is polite and kind. I re-acknowledged that when I was in Suzuka. I always feel special bonds with you. I look forward to seeing all the motor racing fans in Japan! See you in MOTEGI!!



ケビン・シュワッツ

「日本のみなさん、こんにちは。MotoGP 日本グランプリは、チャンピオンシップを決める、重要な戦いですね。この時期に日本へ渡航することができて、大変嬉しいです。昨年に続き、私は鈴鹿サーキットで開催される 8 耐に選手としてエントリーしていますが、MotoGP の動向は常にチェックしていました。現在の MotoGP はロッシ、ロレンソ、マルケス、ペドロサの 4 強時代と言われていますが、私の時代も、ローソン、レイニーといった本当にタフなライバル達が参戦していたのを昨日のこのように思い出します。その中でチャンピオンを獲得することは、本人の実力はもとより、チームメイトに恵まれること、家族の支えがある事、そして自身を応援してくれるファンの存在がなくてはチャンピオンになることはできません。今年はマルケスが飛びぬけて開幕戦からスタートダッシュを決めています、チャンピオンシップは最後まで何が起こるかわかりません。いずれにせよ、秋の終盤戦はグランプリファンにとってはたまらない展開となることでしょう。私自身、ツインリンクもてぎは初めて行きます。色々なライダーから、コースの特徴を聞くと、とてもブレーキングが厳しいコースで 340mm のディスクブレーキが必要であり、マシン、ライダー共に非常にタフさが求められると聞いています。今回はイベントでデモンストレーションランや皆さんと一緒にバイクパレードに参加しますので、今からとてもワクワクしています。日本のファンの皆さんは礼儀正しく、親切で、鈴鹿サーキットに行ったときもその印象は変わりません、特別なつながりと絆を私は常に皆さんに対して感じています。全ての日本の二輪レースファンの皆さんと一緒に過ごす時間を心待ちにしています。それではツインリンクもてぎでお会いしましょう!」

【マイケル・ドゥーハン コメント】

Hello Japanese fans. I'm so happy to visit Twin Ring Motegi after a long time. I'm delighted to meet my old friends and colleagues in Japan and nothing makes me happier than meeting Japanese fans who are supporting me. I'm always checking the trends of MotoGP. Marquez who became the youngest champion last year was impressive, especially I was happy because he is the Honda rider. The Japanese GP will be the critical round for the title. As we all know, Twin Ring Motegi is the home course of Honda which is one of the superb circuits and showed the exciting battles in the past. To watch Marquez, Pedrosa Lorenzo and Rossi competing in this circuit will be definitely one of the top entertainment in the world. I'm really looking forward to seeing them in Motegi. In Motegi, I'll have be many chances to see you. Please look forward to that until then. I want to enjoy with all the motorcycle fans in Japan. See you at Twin Ring Motegi!!



マイケル・ドゥーハン

「日本のみなさん、こんにちは。このたび、ツインリンクもてぎを訪れることになりました。久しぶりに日本へ渡航し、日本でしか会えない懐かしい友人、仲間、そして何よりいつも熱烈な応援をくれる日本のファンに会えることがとても嬉しいです。MotoGP の動向は常にチェックしています。昨年、最年少チャンピオンを獲得したマルケスの活躍には感動し、ホンダのライダーがチャンピオンに輝いたことがとても嬉しかったです。MotoGP 日本グランプリはタイトルを決める重要な一戦ですね。Honda のホームコースであるツインリンクもてぎは、数々のドラマが繰り広げられた素晴らしいコースの 1 つです。そこでのマルケスをはじめ、ペドロサ、ロレンソ、ロッシといったライダー達の争いを観戦できることは、見ごたえ抜群の世界最高峰のエンターテイメントの 1 つでしょう。私自身も彼らの走りをもてぎで見られることを楽しみにしています。もてぎではイベント会場などで、皆さんとお会いできる場面がたくさんあると思います。楽しみにしてくださいね。全ての二輪ファンの皆さんと共に、日本で過ごす時間を心待ちにしています。それではツインリンクもてぎでお会いしましょう!」

■ オープニングセレモニー

決勝レースを前に、オープニングセレモニーを行います。レジェンドライダーたちによる開会宣言などで決勝レース前のひと時を豪華に彩ります。

- 日 程 : 10月12日(日)
- 会 場 : ポーディアム

イベント・トピックス バイク来場特典

特典1 ライダー大抽選会

ライダーのサイングッズを始め、色々な MotoGP 賞品が当たるバイク来場者限定の大抽選会を今年も開催します。2 輪駐車券についている抽選券を持ってグランプリオアシスにお集まりください。

- 日 程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
- 会 場 : グランプリオアシス内抽選会場

特典2 栃木のあったか地場食材がお出迎え「大鍋ふるまい」

栃木県産の野菜とお肉を使い、じっくり煮込んだ体も心も温まる「大鍋ふるまい」を、朝早くバイクでこ来場された先着 1000 名(各日)に無料でふるまいます。

- 日 程 : 10月11日(土)・12日(日)
- 定 員 : 各日先着 1,000 名



特典3 金券キャッシュバック

バイク来場 1 台につき、ツインリンクもてぎ場内で使えるご利用券500円分とお引き換えいたします。

- 日 程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
- 会 場 : 各ゲート

※ 引き換えには 2 輪駐車券が必要です

特典4 バイク専用入場レーン

バイク来場者の方は、専用レーンからご入場いただけます。

- 日 程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
- 会 場 : 北・南ゲート

特典5 オリジナルブレンドコーヒーサービス

カフェレストラン オークでお食事を注文のバイク来場者の方に、オリジナルブレンドコーヒーを無料でお付けいたします。

- 日 程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
- 会 場 : カフェレストラン オーク
- 料 金 : お食事メニュー 800 円～

特典6 人気観戦スポットまでバイクで移動

ロードコース人気観戦ポイントまでご自身のバイクで移動しながら観戦いただけます。(90 度コーナー～ R2 駐車場までの区間は通行できません)

- 日 程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
- 会 場 : ロードコース外周路(一部通行不可の区間あり)

※ 観戦の際は、必ず最寄の駐車場にお止めください。歩道への駐車はご遠慮ください。満車の場合は他の駐車場をご利用ください

【ロードコース外周路 2 輪専用駐車場】

・R2 駐車場 ・マルチコース横駐車場 ・ヘアピン駐車場 ・90 度コーナー横駐車場 ・130R 駐車場

イベント・トピックス ライダー達の憩いの場 グランプリオアシス

■ バイクランド

モビパーク内にある遊戯施設「カートランド」が日本グランプリ期間中「バイクランド」へ様変わりします。バイクランドは3つのエリアに分かれ、老若男女問わず、バイクで楽しみたいライダー達をお迎えします。ストライダーやミニバイクが集まり、子ども達が初めてバイクに乗る楽しみが溢れる「キッズライダーエリア」。80年代バイクファン必見の懐かしいバイクと、ユニークな未来のマシンに乗れる「タイムマシンエリア」。さらにバイクを使ったバランス大会やタイムアタックバトルができる「ライダーズ・グランプリエリア」の3エリアでお待ちしております。

● 日程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)

【キッズライダーエリア】

■ ストライダー体験

ファミリーを中心に話題となっているペダルなし二輪車、ストライダーの体験コーナーです。

■ ミニバイク体験

モータースポーツ入門カテゴリーとして人気があるミニバイク(ポケバイ)体験コーナーを今年も設けます。

プロライダーを特別講師に迎え、ミニバイクの面白さなどをお子さまにお教えします。

【タイムマシンエリア】

■ ゼロハン試乗会

80'sバイクブーム時代に青春をすごした世代の方には思い入れの強い中型・大型バイクへの登竜門的存在 50cc ギア付きバイク“ゼロハン”。

当時、夢中になったゼロハンバイクに跨ってあの頃にタイムトリップした気分になれるエリアです。

■ ユニークモビリティ体験

未来を感じるユニークなモビリティ体験ができるエリアが登場します。

【ライダーズ・グランプリエリア】

■ ぴったりタイムアタック

定められたコースを走行し指定された時間との誤差を競う競技です。自分の体内時計を信じてハングオン!

■ スラローム選手権

スラローム間に設置された風船を割るなどのアトラクションをお楽しみいただけます。また、バイク試乗会も予定しています。

■ カスタムストリート

全国各地のバイクショップが立ち並び、バイクに関連する各メーカーのカスタムパーツやアフターパーツ・装着車両・商品展示や実演など、ご自分の愛車が楽しみになるブースが出展いたします。

● 日程 : 10月11日(土)・12日(日)

■ メディアビレッジ

二輪ファンになじみのある雑誌社が集まるブースです。オンロードからオフロード、ツーリングやレース系、様々な二輪の楽しみに触れることができます。

● 日程 : 10月11日(土)・12日(日)

■ Moto ステージ

スペシャルゲストたちによるトークショーや、メディアビレッジに集まった雑誌社主催の読者イベントなど、二輪ファン必見のステージです。

● 日程 : 10月11日(土)・12日(日)

イベント・トピックス レースファン向けイベント

■ 前夜祭 “MotoGP クラブナイト!”

毎年最高の盛り上がりとなるMotoGP前夜祭。今年はグランプリオアシス内のステージに場所を移動して、開催します。レジェンドライダーや予選を終えたばかりのライダー達によるトークショー、さらにグランプリにちなんだ秘蔵品が出品されるチャリティオークションを実施。スペシャルゲストを迎えたアトラクションも予定しています。

- 日 程 : 10月11日(土)
- 会 場 : グランプリオアシス
- 料 金 : 無料

■ MotoGP ライダー チャリティーオークション

MotoGPライダーの秘蔵グッズやサイン入りチームグッズなど、プレミア必至のアイテムを公開オークション。オークションの収益金は、日本赤十字社を通じて東日本大震災により被災された方々へ義援金として寄付させていただきます。

- 日 程 : 10月11日(土)

■ メモリアルコースウォーク

決勝レース終了後、戦いの余韻が残るコース上を歩けるコースウォークを実施します。アスファルトに刻まれたタイヤ痕など、目の前で繰り広げられたバトル痕跡が発見できるかもしれないイベントです。当日の名シーンを思い出しながらご堪能ください。

- 日 程 : 10月12日(日)
- 会 場 : ロードコース メインストレート
- 料 金 : 無料

■ ライダーサイン会

世界を転戦するMotoGPにて、ライダー全員が参加するサイン会を実施しているグランプリは日本だけ。世界で戦う憧れのライダーと触れ合える貴重な機会です。ご参加は当選されたお客様のみとなります。

- 日 程 : 10月11日(土)
- 定 員 : 一般受付 800名 / 子供 200名 合計 1,000名
- 料 金 : 無料(観戦券が必要となり、抽選となります)
- 抽選会場 : 中央エントランスサイン会受付特設テント
- 抽選方法 : <一般>特設受付テントで抽選くじを配布、当選は800名様となります。抽選は1人1回。ライダーの選択はできません。
<お子様>先着順にて200名承ります。
子ども優先サイン券にてご参加された場合、同伴される大人の方へのサインは時間の都合上、お断りさせていただきます。先着順でのお子様サイン会券の受付は中学生以下が対象となります。

※ サインはお子様のみが対象となります

※ 受付の際、お子様は観戦チケットの提示は必要ございません。お子様お1人につき、1回分の受付となります

※ 雨天の場合、会場の都合により一般400名 お子様100名に定員が変更となります

■ ビットウォーク

憧れのライダーやマシンを間近に見られるチャンスであるビットウォーク。さらに金曜日のビットウォークは、1枚のチケットで午前と午後の2回に入場いただけます。

- 日 程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
- 会 場 : ビットロード
- 定 員 : 1,500名
- 料 金 : 2,100円

※ ビットウォークの入場はお子様を連れたお客様が優先入場となります

■ レジェンドライダー トークショー

ケビン・シュワツ氏とマイケル・ドゥーハン氏を迎え、80年代後半～90年代を振り返るトークショーを開催します。WGPと共に青春を過ごした方は必見の内容です。

- 料 金 : 無料

イベント・トピックス ファミリー向けイベント

■ コチラレーシングのキッズピットウォーク

大人気の MotoGP ピットウォークに親子限定で参加いただけます。走行前後の熱気あるピットの雰囲気を経験するのに最適なイベントの1つです。

- 日 程 : 10月11日(土)
- 会 場 : ピットレーン
- 料 金 : 2,100円/ペア
- 定 員 : 300組

※ 中学生以下のお子様とその保護者のみ参加いただけます

※ 料金は大人1名様とお子様1名様のセット券となり、3歳以上のお子様を追加する場合には、追加人数分のキッズピットウォーク券が必要となります

※ キッズピットウォークパスには大人の方のみ、別途観戦券が必要です

※ 前売にて完売の場合は、当日券の販売はございません。あらかじめご了承ください

■ ピットウォーク ファミリー優先入場

各日のピットウォークには、中学生以下のお子様を連れたファミリーが優先で入場いただけます。

- 日 程 : 10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
 - 会 場 : ピットロード
-

MotoGP 特別観戦キャンペーン

世界グランプリ 15 回目の開催を記念して実施した「ヤング割0円」キャンペーンは、おかげ様で好評をいただき、たくさんの若者にご来場いただきました。

今年もキャンペーンをさらにパワーアップし、より多くのお客様に MotoGP 日本グランプリの魅力を感じていただけます。

■ 若者世代へ「ヤング割り0円」

事前にお申込みいただいた15歳～22歳(※)の全員をご招待します。また、お申込み先着1,000名には、A席を開放いたします。

- 対象 : 15歳～22歳
- 内容 : 観戦券無料でご招待 +A席開放 (A席は先着1,000名限定)
- 申込方法 : ツインリンクもてぎホームページからのお申込
- 申込期間 : 7月12日(土)～10月4日(土)

※ ご招待は MotoGP 日本グランプリ決勝日の2014年10月12日(日)時点での満年齢の方に限ります

※ 会場での受付の際、年齢が分る顔写真つき身分証明書の提示が必要となります

※ チケットは、日本グランプリ期間中(10月10日～10月12日)、中央エントランス受付所にて、お申込確認書と身分証明書の提示で引換えとなります

※ お車でご来場の場合、駐車券(有料)が別途必要となります

※ A席は一般販売されません。また、ホームストレートの一部が見えない箇所があります

■ 新しく二輪免許を取得したライダーへ「若葉ライダー割り0円」

バイクでもっと MotoGP を盛り上げたい、そんな想いから、新しくライダーの仲間入りを果たした皆様を日本グランプリの会場へご招待します。事前にお申込みいただいた、普通二輪運転免許または大型二輪免許を新たに取得した方(※)の全員をご招待します。また、お申込み先着1,000名には、A席を開放いたします。

- 対象 : 2013年1月1日～2014年10月12日の期間で普通二輪運転免許または大型二輪免許を新規で取得した方(※)
- 内容 : 観戦券無料でご招待 +A席開放 (A席は先着1,000名限定)
- 申込方法 : ツインリンクもてぎホームページからのお申込
- 申込期間 : 7月12日(土)～10月4日(土)

※ 既に普通二輪免許を所持しており、大型二輪免許を新たにステップアップして取得された方は対象外となります

※ チケットは、日本グランプリ期間中(10月10日～10月12日)、中央エントランス受付所にて、お申込確認書と免許証の提示で引換えとなります

※ お車でご来場の場合、駐車券(有料)が別途必要となります

※ A席は一般販売されません。また、ホームストレートの一部が見えない箇所があります

グランプリロード R123 パレード

3年目を迎える「グランプリロード R123 パレード」は、MotoGP 日本グランプリ予選日の10月11日(土)に、道の駅もてぎからツインリンクもてぎまでの約7.5kmを走行ルートとして開催します。

過去2回の開催では、交通安全啓発を最大の目的に、ご後援、ご協力団体ならびに参加されたライダーの皆様からご好評いただくと共に、今回は茂木町民の皆様のご理解をいただき、町内を通るルートが実現しました。

今年は、茂木町、茂木町商工会、株式会社もてぎプラザ、株式会社モビリティランド・ツインリンクもてぎからなる「グランプリロード R123 パレード実行委員会」により、茂木町町村合併60周年記念イベントとしても実施します。

3年目を迎え、引き続き「セーフティパレード・セーフティツーリング」を合言葉に今年も参加者の皆さんと共に、安全なパレードを実施いたします。



【開催概要】

- 日 時 : 10月11日(土) ※ パレードのスタート時間は後日ご案内いたします。MotoGP 前夜祭の進行に合わせてスタートとなります。
- 場 所 : 道の駅もてぎ(栃木県芳賀郡茂木町茂木 1090-1) ~ 国道123号 ~ 茂木市街地(国道109号国道27号) ~ 国道123号 ~ ツインリンクもてぎ(栃木県芳賀郡茂木町松山 120-1)
全長: 約7.5km
- 目 的 : ・セーフティツーリング・セーフティパレードを通じた交通安全啓発活動
・国道123号線周辺の観光活性化と地域振興
・道の駅の機能・役割の最大活用と利用促進
・茂木町、MotoGP 来場者および当パレード参加者様へのおもてなし

【お申込み方法】

- 参加条件 : 普通自動二輪免許以上をお持ちの方
- 募集台数 : オートバイ 1000台
- 参加車両 : 車検を受けている車両かつ違法改造ではない車両に限ります。
また、自賠責保険に入っている車両が対象となります。
- 参加料金 : 2,000円(参加記念品、500円分ご利用券[道の駅もてぎ、ツインリンクもてぎで使用可]付き)
※グランプリロード R123 メンバーズ会員証をお持ちの方、ゴールド免許証所持者、MotoGP観戦券をお持ちの方、TRMC-S 会員の方は参加料金が無料となります。
- 申込方法 : 下記 URL より「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入及び「誓約書」へご署名の上、実行委員会事務局に郵送にてお申込みください。
パレードの情報、お申込み書のダウンロードは、
<http://www.twinring.jp/motogp/> をご覧ください。
- 募集期間 : 7月19日(土) ~ 9月28日(日) ※ 定員になり次第、締め切りとなります。
- 主 催 : グランプリロード R123 パレード実行委員会
- 構成団体 : 茂木町、茂木町商工会、株式会社もてぎプラザ(道の駅もてぎ)
株式会社モビリティランドツインリンクもてぎ
- 参加お問い合わせ先 : 運営事務局 TEL 080-7757-5063

2014年MotoGP日本グランプリ イベント

MotoGP 日本グランプリを観光資源と位置付け、栃木県内外から誘客をはかり、地域の活性化につなげることを目的に発足された、宇都宮市、茂木町、市貝町、芳賀町の1市3町などからなる「MotoGP 日本グランプリイベント実行委員会」では、今年も7月19日(土)より「MotoGP 日本グランプリイベント」を開催します。市、町に設けられたポイントをめぐる参加イベント「MotoGP 日本グランプリスタンプラリー」を皮切りに、MotoGP マシンの展示、オリジナル映像でPRキャラバンを行う「MotoGP 日本グランプリ展」さらに、名産品の当たる大抽選会も行われる「MotoGP 日本グランプリフェスティバル」を各市・町の道の駅にて開催します。



■ ライダー特典が新登場

9月16日(火)～9月21日(日)の期間、「MotoGP 日本グランプリスタンプラリーカード」を持参し、バイクで来場されると、ツインリンクもてぎの入場・駐車料が無料になります。スタンプラリーカードは各道の駅にて配布しています。

※スタンプラリーカードは、数に限りがございます。なくなり次第配布は終了いたします。

※詳細は、「MotoGP 日本グランプリスタンプラリーカード」をご覧ください。

■ MotoGP 日本グランプリ展

MotoGP マシン乗車体験、記念撮影をはじめ、今年は各会場でMotoGP 観戦券が当たる抽選会を開催します。

● 日程・会場：8月2日(土) 芳賀町「道の駅はが」

9月7日(日) 茂木町「道の駅 もてぎ」

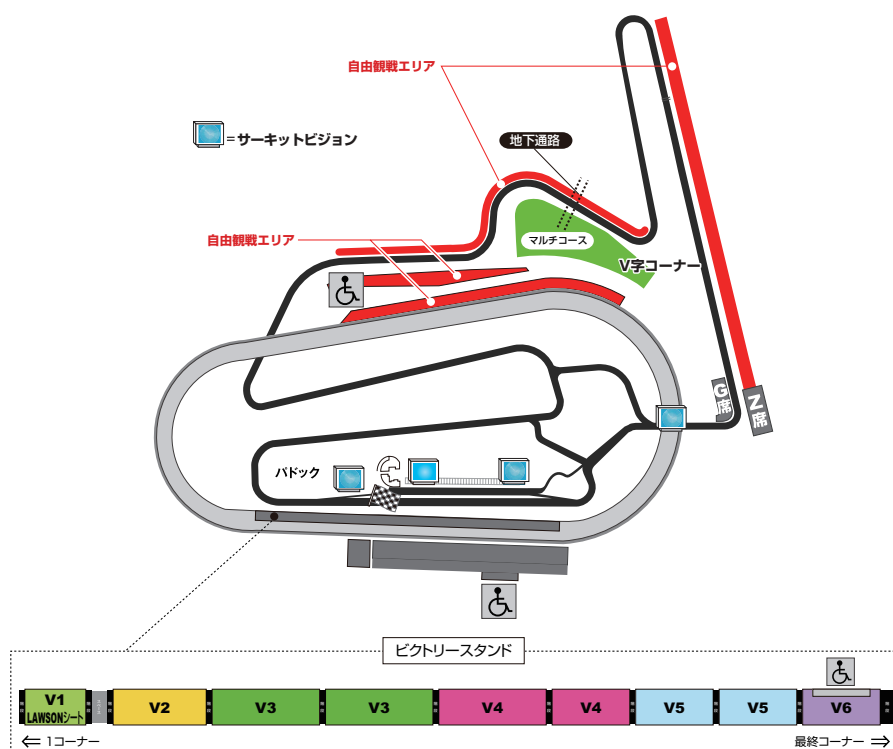
9月20日(土) 宇都宮市「道の駅つつのみや ろまんちっく村」

■ MotoGP 日本グランプリフェスティバル

MotoGP マシンの展示、フェスティバル初レースマシンのエンジン始動の実施、1市3町の名産品があたるビンゴ大会などを開催します。さらに、ライダーのみなさんを対象にしたチバテレ「週刊バイクTV」番組MCがツーリングライダーを表彰する「勝手にツーリングアワード」も初開催。ライダーからファミリーが楽しめるイベントを開催します。

● 日程・会場：9月23日(火・祝) 「道の駅サシバの里 いちかい」

観戦エリア



●指定席

ピクトリースタンド (V1～V6)	スタートやゴールの瞬間、表彰式を正面でみることができる。さまざまなイベントが行われる中央エントランスも近く、MotoGPを満喫できる座席
G席	90°コーナーのイン側にあるG席は、Z席と向かい合ように設置されており、90°コーナーの攻防を間近に観戦することができる。コーナリングを内側から見られるなど、ひと味違った観戦が楽しめる。さらに、バックストレート付近でのマシンは最高速に到達するなどMotoGPマシンの迫力を肌で感じることができる
Z席	90°コーナーのコースサイドにあり、数多くのオーバーテイクシーンを間近で見ることができる。サーキットビジョンでレース展開も把握できるため、サーキット観戦初心者からレース通まで幅広いファンに人気のポイント

●自由観戦エリア

テクニカルなV字コーナーや最高速を記録するダウンヒルストレートなど見所が多く、レース通に人気。

- ※ピクトリースタンドは、10日(金)が自由席、11日(土)、12日(日)が指定席です
- ※ホスピタリティガーデンの入場にはピクトリースタンド指定席券が必要です(10日を除く)
- ※G・Z席は、10日(金)、11日(土)が自由席、12日(日)が指定席です
- ※本年は、A・B・C・D席、テラス席、5コーナー席の販売はいたしません

基本チケット・駐車券のご案内

■ 前売観戦券 (3日通し券、税込) 販売期間：7月12日(土) 10:00～

券種	観戦券	車椅子席(自由)
大人	9,300円	9,300円
子ども	無料	無料

券種	V1 LAWSONシート	V2席	V3席	V4席	V5席	V6席	G席	Z席
大人	18,000円	15,000円	16,000円	20,000円	21,000円	19,000円	12,400円	14,500円
子ども	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	1,100円	1,600円

- ※10月10日(金)までの販売となります
- ※お車・バイクでご来場の場合は、別途駐車券が必要となります
- ※大人：高校生以上、子ども：3歳～中学生が対象となります
- ※ビクトリースタンドは、10日(金)が自由席、11日(土)、12日(日)が指定席です
- ※G・Z席は、10日(金)、11日(土)が自由席、12日(日)が指定席です
- ※車椅子席は、V6席の一部に設置します

■ 当日観戦券

観戦券料金(税込)

券種	10/10(金)当日券	10/11(土)当日券	10/12(日)当日券
大人	1,300円	4,200円	12,400円
子ども	無料	無料	無料

- ※予選10月11日(土)のビクトリースタンドの入場は、別途指定席券が必要です
- ※決勝10月12日(日)の指定エリアへの入場は、別途指定席券が必要です
- ※子どもは中学生までです
- ※お子様のレース観戦には、観戦券をお持ちの大人の方の同伴が必要となります

指定席観戦券料金 ※ビクトリースタンドは11日(土)、12日(日)のみ、G席・Z席は12日(日)のみ。

券種	V1 LAWSONシート	V2席	V3席	V4席	V5席	V6席	G席	Z席
大人	21,100円	18,100円	19,100円	23,100円	24,100円	22,100円	15,500円	17,600円
子ども	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	1,100円	1,600円

- ※子どもは中学生までです
- ※ビクトリースタンドは、10日(金)が自由席、11日(土)、12日(日)が指定席です
- ※G・Z席は、10日(金)、11日(土)が自由席、12日(日)が指定席です

■ 駐車券(前売券は3日通し券、税込)

MotoGPでは中央エントランス周辺でイベントを実施するため、車両での南エリア⇄北エリアの通り抜けはできません。北エリア駐車券をお持ちのお客様は北ゲートより、南エリア駐車券をお持ちのお客様は南ゲートより、東エリア駐車券をお持ちのお客様は東ゲートよりご入場ください。対象ゲート以外からはご入場できませんので、十分にご注意いただきますようお願い致します。

券種	前売	券種	10/10(金)当日券	10/11(土)当日券	10/12(日)当日券
4輪(北エリア、南エリア、東エリア)	各2,000円	4輪	2,000円	2,000円	3,000円
2輪	500円	2輪	1,000円	1,000円	1,000円

- ※2輪でご来場の場合は、南ゲートよりご入場ください
- ※東ゲートは10月12日(日)のみオープンいたします
- ※東エリア駐車券をお持ちの方は10月10日(金)・11日(土)に入場される際は、南ゲートをご利用ください

スペシャルチケット・駐車券のご案内 ①

■ サポーターズシート

ツインリンクもてぎでの日本グランプリでは定番となった大人気のサポーターズシートが今年も登場! グランドスタンド席をメーカーカラーに染めてレースを盛り上げよう! Honda、Yamaha、Ducati のオリジナル応援グッズ付きサポーターズシートを販売いたします。

- 料 金：大 人（高校生以上） **20,000 円**
子ども（3歳～中学生） **2,000 円**
- 座 席：ビクトリースタンド

※販売窓口により料金が異なる場合があります

※販売時期、特典などの詳細は各メーカーホームページをご確認ください

※10日（金）は自由席、11日（土）、12日（日）が指定席です



■ ノリック・大治郎シート

ノリックと大治郎が愛したモータースポーツの楽しさを伝えたい主旨の下、「ノリック・大治郎シート」を販売いたします。

- 販 売：公式サイト (<http://www.daijiro.net/>) にて

※詳細は公式サイトをご覧ください

■ 青山 博一 応援席

最高峰のMotoGPクラスに参戦する唯一の日本人ライダー、青山博一選手の応援席です。

- 料 金：大 人（高校生以上） **16,000 円**
子ども（3歳～中学生） **2,000 円**
- 座 席：ビクトリースタンド
- 販 売：公式サイト (<http://www.hiro-aoyama.com/information.html>) にて

※詳細は公式サイトをご覧ください

※10日（金）は自由席、11日（土）、12日（日）は指定席です

■ らくらくファミリーセット券（3日通し券、税込） 販売期間：7月12日（土）10:00～

大人2名・子ども2名の指定席観戦券とエリア駐車券のセット券です。追加オプションで指定駐車券を選べます。

券 種	販売価格	追加オプション
G 指定席 大人2枚・子ども2枚 エリア駐車券1枚	27,000 円	マルチコース駐車場（限定100枚） 2,100 円
Z 指定席 大人2枚・子ども2枚 エリア駐車券1枚	32,000 円	R2 指定駐車場（限定50枚） 5,200 円
		東エントランス指定駐車場（限定85枚） 5,200 円
		S1 指定駐車場（限定50枚） 6,200 円

※子ども券は3歳～中学生が対象となります

※販売窓口はツインリンクもてぎ窓口、電話での通信販売、MOBILITY STATION のみとなります

※S1、東エントランス指定駐車場は、南・東ゲートよりご入場ください

※R2 指定駐車場、マルチコース駐車場は北ゲートよりご入場ください

※10日（金）、11日（土）は自由席、12日（日）が指定席です

※追加オプションの駐車券はエリア駐車券と合わせてご利用ください

■ 2輪セット券（3日通し券、税込） 販売期間：7月12日（土）10:00～

V席とスタンド近くの指定駐車券が付いたバイク限定セット券!

券 種	内 容	販売価格
V3 指定席	大人1枚 バイク用スーパースピードウェイ駐車券1枚	16,500 円

※販売窓口はツインリンクもてぎ窓口、電話での通信販売、MOBILITY STATION のみとなります

スペシャルチケット・駐車券のご案内 ②

■ 満喫セット券 (3日通し券、税込) 販売期間：7月12日(土) 10:00～

パドックパスやピットウォークがセットになったコアファン満足のセット券!

満喫セット券 (V6席・パドックパス・ピットウォーク)	追加オプション
43,800円	スーパースピードウェイ1ターン駐車券 (限定100枚) 7,300円

※ V6指定席券、パドックパス(金・土・日のうちいずれか2日)、ピットウォーク(金・土・日のうちいずれか2日)のセット券です

※ 販売窓口はツインリンクもてぎチケットセンターでの窓口、電話での通信販売、MOBILITY STATIONのみとなります

※ 3歳以上共通料金

※ スーパースピードウェイ1ターン駐車券をお持ちの方は北ゲートよりご入場ください

■ らくらく指定駐車券・4輪【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	料金	限定販売数
S1 駐車券 ※	8,300円	30台
スーパースピードウェイ3、4ターン駐車券	6,200円	200台
N1 駐車券 ※	8,300円	20台
N2 駐車券	6,200円	120台
N3 駐車券	4,200円	230台
R1 駐車場券 (マルチコース)	4,200円	320台
マルチコースピット駐車券 ※	10,300円	10台

● 販売窓口：スーパースピードウェイ3・4ターン、N2およびR1はMOBILITY STATIONのみでの販売となります。

S1、N1、マルチコースピット駐車券はローチケ.comのみでの抽選販売となります。

※ 抽選販売は7月4日(金)～受付を開始いたします

※ 抽選窓口はローチケ.comにて実施いたします

※ 抽選の定員に達しない場合はMOBILITY STATIONで販売します

● ご案内：・別途観戦券が必要です

・お一人様1台分の限定販売とさせていただきます

・S1駐車場は南ゲートから、それ以外は北ゲートよりご入場ください

・駐車場所は指定となります

・R1駐車場およびマルチコースピット駐車場は、観戦エリア内にある駐車場となります。観戦ゲートオープン前にお席の確保はお断りさせていただきます

・マルチコースピット駐車券は幅4m×奥行き5.5mのピットに駐車。(屋根、照明、電源付き)ただし、高さ2.2m以上の車両はご利用いただけません

スペシャルチケット・駐車券のご案内 ③

■ スーパースピードウェイコースサイドキャンプステイ駐車券【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	料 金	限定販売数
スーパースピードウェイコースサイドキャンプステイ	18,600 円	90 台

- 販売窓口：ローチケ .com のみでの抽選販売となります。
 - ※ 抽選販売は 7 月 4 日（金）～受付を開始いたします
 - ※ 抽選窓口はローチケ .com にて実施いたします
 - ※ 抽選の定員に達しない場合は MOBILITY STATION で販売します
- ご 案 内：
 - ・別途観戦券が必要です
 - ・お一人様 1 台分の限定販売とさせていただきます
 - ・北ゲートよりご入場ください
 - ・駐車場所は指定となります
 - ・駐車区画 1 台分でテント設置、宿泊（10 月 10 日から 2 泊）が可能です
 - ・エリア内での直火使用はお断りさせていただきます
 - ・エリア内におけるペットの同伴はお断りさせていただきます
 - ・観戦ゲートオープン前のお席の確保はお断りさせていただきます
 - ・21 時以降はエンジンストップのご協力をお願いいたします
 - ・3.5m×7.5m のエリア区画内であれば大型車、キャンピングカーも可能です

■ ロードコースコースサイドキャンプステイ駐車券【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	料 金	限定販売数
コースサイドキャンプステイ	18,600 円 (4 輪)	110 台
	8,300 円 (2 輪)	10 台

- 販売窓口：ローチケ .com のみでの抽選販売となります。
 - ※ 抽選販売は 7 月 4 日（金）～受付を開始いたします
 - ※ 抽選窓口はローチケ .com にて実施いたします
 - ※ 抽選の定員に達しない場合は MOBILITY STATION で販売します
- ご 案 内：
 - ・別途観戦券が必要です
 - ・お一人様 1 台分の限定販売とさせていただきます
 - ・北ゲートよりご入場ください
 - ・駐車区画 1 台分でテント設置、宿泊（10 月 10 日から 2 泊）が可能です
 - ・直火はご遠慮ください
 - ・駐車場所は指定となります
 - ・エリア内におけるペットの同伴はお断りさせていただきます
 - ・観戦ゲートオープン前のお席の確保はお断りさせていただきます
 - ・21 時以降はエンジンストップのご協力をお願いいたします

■ V 字お手軽キャンプ場【限定販売】(税込、3日通し券)

駐車エリア	料 金	限定販売数
V 字お手軽キャンプ場（1 サイト・テント付）	23,700 円	30 台

- 販売窓口：ローチケ .com のみでの抽選販売となります。
 - ※ 抽選販売は 7 月 4 日（金）～受付を開始いたします
 - ※ 抽選窓口はローチケ .com にて実施いたします
 - ※ 抽選の定員に達しない場合は MOBILITY STATION で販売します
- ご 案 内：
 - ・別途観戦券が必要です
 - ・お一人様 1 台分の限定販売とさせていただきます
 - ・北ゲートよりご入場ください
 - ・お車は V 字ステイエリア横のコースサイドエリアに駐車していただけます
 - ・テント設置場所は V 字ステイエリアの指定区画（10 m × 7 m）となります
 - ・駐車場所は指定となります
 - ・エリア内におけるペットの同伴はお断りさせていただきます
 - ・観戦ゲートオープン前のお席の確保はお断りさせていただきます
 - ・21 時以降はエンジンストップのご協力をお願いいたします

スペシャルチケット・駐車券のご案内 ④

■ らくらく指定駐車券・2輪 (税込、3日通し券)

駐車エリア	料 金	限定販売数
中央2輪駐車券	1,000円	150台

- 販売窓口：MOBILITY STATIONのみとなります。
- ご 案 内：・別途観戦券が必要です
 - ・お一人様1台分の限定販売とさせていただきます
 - ・駐車エリア指定となります
 - ・南ゲートまたは東ゲートよりご入場ください

■ 観戦券付1泊2食ご宿泊プラン

MotoGPの観戦券がセットになった1泊2食付のお得なご宿泊プランです。
決勝当日、レース観戦をお楽しみいただいた夜、ホテルでゆっくりとおくつろぎいただけます。
車でご来場のお客様は、決勝当日の朝からホテルエリアに駐車可能。園内はループバスでご移動が可能です。
バイクでご来場のお客様は、ホテルの屋根付駐輪場にご自慢のバイクを駐輪いただけます。

- 宿 泊 日：10月12日(日)
- 会 場：ホテルツインリンク
- 料 金：大 人 (中学生以上) **23,000円**
子 ども (小学生) **10,700円**
幼児 (3歳以上～未就学児) **2,600円**
- 販売窓口：ホテルツインリンク公式予約サイト または 予約センター 0285-64-0489

※上記はWeb予約特別料金です。電話販売は料金が異なります

※本プランは日曜日の宿泊のみです。他の曜日はございません

※当プランは、部屋タイプをお選びいただけません

※当プランは1室2名～4名まで宿泊可能です

オプションチケットに関するご案内 ①

■ VIP 스위트 (3日通し券) 販売期間：7月12日(土) 10:00～10月4日(土) 24:00

メインストレートが一望でき、ゆっくりお食事やお飲み物を楽しみながら快適な環境でレース観戦ができます。

- 料 金：3歳以上共通 **115,000**円(税込)
 - 販売枚数：60席
 - 販売窓口：ツインリンクもてぎチケットセンターでの窓口販売、電話・MOBILITY STATIONでの通信販売のみとなります。
 - ご 案 内：VIP 스위트は全席指定です。3歳以下のお子様をお連れの場合、お席の用意がございません。あらかじめご了承ください。
 - 特 典：
 - ・VIP 스위트、ビクトリースタンドでのご観戦
 - ・パドックへのご入場
 - ・観戦ゲート及びピットウォークへの優先入場
 - ・東パドックピットウォール体験ツアーへのご参加
 - ・土曜日ライダーサイン会へのご参加
 - ・お食事(3日間の朝食・昼食 ※金曜日は昼食のみのご提供です)
 - ・フリードリンク
 - ・公式プログラム、記念品、公式リザルト
 - 優先販売：
 - ・らくらく指定駐車場 N1 または S1 (通常は抽選販売にて 8,300 円で販売) を 2,100 円で優先的に購入いただけます
 - ・日曜早朝に行われるコースインスペクション(コース査察) バスツアーを 2,100 円で優先的に購入いただけます
- ※ N1 は北ゲート、S1 は南ゲートよりご入場ください。

■ パドックパス (各日当日限り有効) 販売期間：7月12日(土) 10:00～

パドックエリア内の特設観戦エリア(最終ビクトリーコーナー付近)にご入場いただけます。

- 料 金：10/10(金) 練習 **10,300**円(税込) / 10/11(土) 予選 **10,300**円(税込) / 10/12(日) 決勝 **10,300**円(税込)
 - 販売枚数：各日の販売枚数制限有り
 - ご 案 内：
 - ・3歳以上共通料金
 - ・パドックパスは各日1日の料金です
 - ・パドックパスには別途観戦券が必要です
 - ・引換券での販売です。レース開催期間中にツインリンクもてぎチケットセンター窓口にて引換実施いたします
 - ・安全なレース運営を行う為に、ピットボックス上部へは、終日レース関係者以外の立ち入りを禁止させていただきます
 - ・パドック内一部のエリアについては入場制限が行われます。予めご了承ください
 - ・パドックエリア内、特設観戦エリア(最終ビクトリーコーナー付近に設置予定)にご入場いただけます
- ※ 入場制限を実施する場合がございます

オプションチケットに関するご案内 ②

■ ピットウォークパス (各日当日限り有効) 販売期間: 7月12日(土) 10:00 ~

ピットウォーク開催時間にピットレーンにご入場いただけます。

- 料 金 : 10/10 (金) 練習 **2,100** 円 (税込) / 10/11 (土) 予選 **2,100** 円 (税込) / 10/12 (日) 決勝 **2,100** 円 (税込)
- 販売枚数 : 各日 1,500 枚
- ご 案 内 : ・3歳以上共通料金
・ピットウォークパスは各日1日の料金です
・ピットウォークパスには別途観戦券が必要です
・前売にて完売の場合は、当日券の販売はございません。あらかじめご了承ください

■ コチラレーシングのキッズピットウォーク 販売期間: 7月12日(土) 10:00 ~

大人気のMotoGP™ピットウォークに親子限定でご参加いただけます。走行前後の熱気あるピットの雰囲気を経験するのにお勧めのイベントの1つです。

- 日 程 : 10月11日(土)
- 料 金 : **2,100** 円 (税込) / ペア
- 販売枚数 : 300 組
- ご 案 内 : ・中学生以下のお子さまとその保護者のみご参加いただけます
・料金は大人1名様とお子さま1名様のセット券となり、お子さまを追加する場合でも、追加セット分のキッズピットウォーク券が必要となります
・キッズピットウォークパスには大人の方のみ、別途観戦券が必要です
・前売にて完売の場合は、当日券の販売はございません。あらかじめご了承ください

■ 主な前売券発売場所・発売方法

- ツインリンクもてぎチケットセンター (窓口販売) 7月12日(土) 10:00 ~
 - ツインリンクもてぎチケットセンター (通信販売) 0285-64-0080 7月12日(土) 10:00 ~
 - MOBILITY STATION (オンラインショップ) URL 【PC】 <http://mls.mobilityland.co.jp> 【モバイル】 <http://mls.mobilityland.co.jp/mobile>
7月12日(土) 10:00 ~
 - チケットぴあ 0570-02-9999
 - CN プレイガイド 0570-08-9999
 - ローソンチケット 0570-000-777
 - e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>
 - 道の駅もてぎ (栃木県・茂木町) 0285-63-5671
 - 道の駅はが (栃木県・芳賀町) 028-677-6000
 - かましん もびあ店 0285-63-5420
 - STEP-1 (栃木県・茂木町) 0285-63-5324
 - Honda ウェルカムプラザ青山 (東京・青山一丁目 / Honda 青山ビル 1F) 03-3423-4118
 - 鈴鹿サーキットレースチケットセンター 059-378-1111
- ※上記プレイガイドに加え、下記コンビニエンスストアでもご購入いただけます。
- ローソン (全店舗) : 各店舗の「ローソン LOPPI」にて購入可能です。
 - セブンイレブン (全店舗) : 店内のマルチコピー端末で購入可能です。
 - ファミリーマート (全店舗) : 店内の Fami ポート、ファミネットにて購入可能です。
 - サークル K・サンクス
 - ミニストップ

■ チケットに関するお問い合わせ先

ツインリンクもてぎ チケットセンター

Tel : **0285 - 64 - 0080** (10:00 ~ 17:00)

※ 6月23日(月) ~ 26日(木) は施設点検のため休業いたします

オフィシャル観戦バスツアーのご案内

■ MotoGP 観戦ツアー1泊2日 東京駅発着プラン

(予選から決勝まで観戦 自由席・指定席観戦券付)

- 料 金 : 大人 **31,500** 円(税込)～、子ども(小・中学生) **22,500** 円(税込)～
- 旅行日程 : 2014年10月11日(土)～12日(日)
- 募集人員 : 120名
- 最少催行人員 : 30名
- ツアー行程 (往復:貸切観光バス、宇都宮市内ホテル1泊)

■ MotoGP 決勝観戦ツアー 東京駅発着プラン

(自由席・指定席観戦券付)

- 料 金 : 大人 **16,000** 円(税込)～、子ども(小・中学生) **7,000** 円(税込)～
- 旅行日程 : 2014年10月12日(日)
- 募集人員 : 200名
- 最少催行人員 : 40名
- ツアー行程 (往復:貸切観光バス)

■ MotoGP 決勝観戦ツアー 宇都宮駅発着プラン

(自由席・指定席観戦券付)

- 料 金 : 大人 **14,000** 円(税込)～、子ども(小・中学生) **5,000** 円(税込)～
- 旅行日程 : 2014年10月12日(日)
- 募集人員 : 80名
- 最少催行人員 : 30名
- ツアー行程 : (往復:貸切観光バス)

【お問い合わせ先】 トップツアー株式会社 東京法人西事業部 第1営業部「MotoGP 観戦ツアー」担当:横田
Tel:03-5766-0269 Fax:03-5766-0203 営業時間 平日 9:30～18:00 (土・日・祝祭日は休業)

交通ガイド

■電車でご来場の場合 ※料金は片道です。

● JR 東北新幹線ご利用の場合

東京駅～宇都宮駅下車 宇都宮駅西口よりバス

● JR 東北新幹線、水戸線、真岡鉄道ご利用の場合

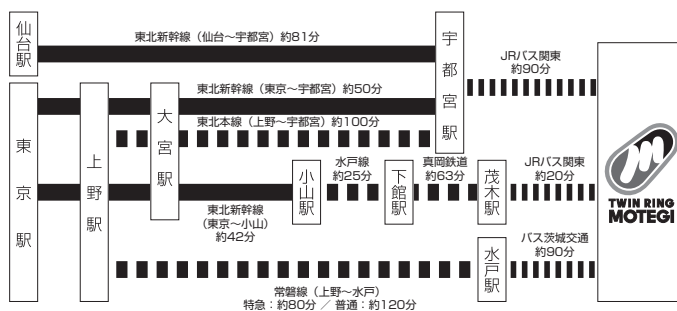
小山駅（水戸線乗換）～下館駅（真岡鉄道乗換）～茂木駅下車 茂木駅よりバス

小山駅（水戸線乗換）～下館駅（真岡鉄道乗換）～茂木駅下車 茂木駅よりバス

小山駅（水戸線乗換）～下館駅（真岡鉄道乗換）～茂木駅下車 茂木駅よりバス

● JR 常磐線ご利用の場合

水戸駅北口よりバス



■車でご来場の場合

● 常磐自動車道

- ①水戸北スマートインター（ETC 専用）から約 30 分
- ②水戸インターから約 40 分
- ③那珂インターから約 40 分

友部ジャンクション経由 北関東自動車道

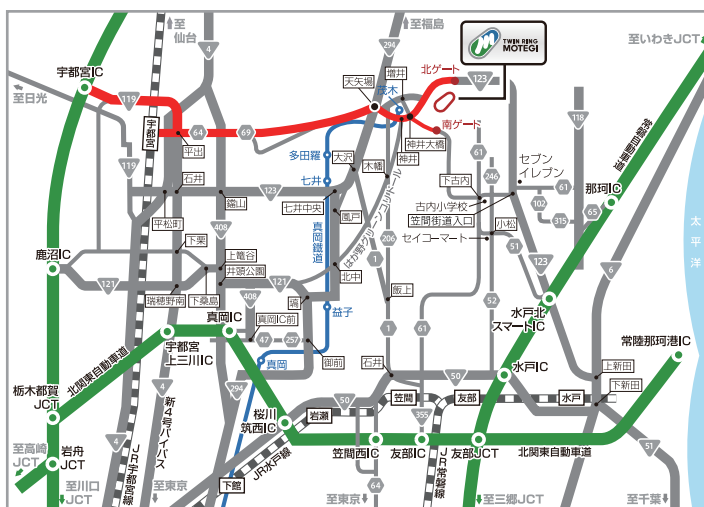
- ④友部インターから約 50 分
- ⑤笠間西インターから約 50 分
- ⑥桜川筑西インターから約 60 分

● 東北自動車道

- ⑦鹿沼インターから約 90 分
- ⑧宇都宮インターから約 90 分

栃木都賀ジャンクション経由 北関東自動車道

- ⑨真岡インターから約 50 分
- ⑩宇都宮上三川インターから約 70 分



※ 所要時間は交通事情により異なりますので、目安としてご利用ください。

■タクシーのお問い合わせ

柏タクシー（茂木町）：0285-63-0015

歴代リザルト 1999～2006

PP … ポール・ポジション (予選 1位) / Final … 決勝

1999 Marlboro日本GP 4月23日(金)～25日(日)	PP	500ccクラス	ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	1'50.826		
		250ccクラス	フランコ・バッタイニ (Aprilia)	2'06.752		
		125ccクラス	ルーチョ・チェッキネロ (Honda)	2'00.785		
	Final	500ccクラス	1位:ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	2位:ミック・ドゥーハン(Honda)	3位:阿部 典史(Yamaha)	
	250ccクラス	1位:中野 真矢(Yamaha)	2位:宇川 徹(Honda)	3位:ロリス・カピロッシ(Honda)		
	125ccクラス	1位:東 雅雄(Honda)	2位:仲城 英幸(Honda)	3位:エミリオ・アルツァモラ(Honda)		
1999 Champion	500ccクラス	アレックス・クリビレ (Honda)	250ccクラス	バレンティーノ・ロッシ (Aprilia)	125ccクラス	エミリオ・アルツァモラ (Honda)
2000 パシフィックGP 10月13日(金)～15日(日)	PP	500ccクラス	マックス・ピアッジ (Yamaha)	1'49.954		
		250ccクラス	加藤 大治郎 (Honda)	1'52.574		
		125ccクラス	ロベルト・ロカテリ (Aprilia)	1'58.831		
	Final	500ccクラス	1位:ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Honda)	3位:マックス・ピアッジ(Yamaha)	
	250ccクラス	1位:加藤 大治郎(Honda)	2位:中野 真矢(Yamaha)	3位:マルコ・メランドリ(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:ロベルト・ロカテリ(Aprilia)	2位:エミリオ・アルツァモラ(Honda)	3位:シモーネ・サンナ(Aprilia)		
2000 Champion	500ccクラス	ケニー・ロバーツJr. (Suzuki)	250ccクラス	オリビエ・ジャック (Yamaha)	125ccクラス	ロベルト・ロカテリ (Aprilia)
2001 パシフィックGP 10月5日(金)～7日(日)	PP	500ccクラス	ロリス・カピロッシ (Honda)	1'49.800		
		250ccクラス	原田 哲也 (Aprilia)	1'52.789		
		125ccクラス	宇井 陽一 (Derbi)	1'58.603		
	Final	500ccクラス	1位:バレンティーノ・ロッシ (Honda)	2位:アレックス・バロス(Honda)	3位:ロリス・カピロッシ(Honda)	
	250ccクラス	1位:原田 哲也(Aprilia)	2位:エミリオ・アルツァモラ(Honda)	3位:ジェレミー・マックウィリアムス(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:宇井 陽一(Derbi)	2位:マニエル・ボッジャーリ(Gilera)	3位:ダニ・ベドロサ(Honda)		
2001 Champion	500ccクラス	バレンティーノ・ロッシ (Honda)	250ccクラス	加藤 大治郎 (Honda)	125ccクラス	マニエル・ボッジャーリ (Gilera)
2002 グロワーズパシフィックGP 10月4日(金)～6日(日)	PP	MotoGP™クラス	加藤 大治郎 (Honda)	1'49.052		
		250ccクラス	フォンシ・ニエト (Aprilia)	1'52.389		
		125ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'58.026		
	Final	MotoGP™クラス	1位:アレックス・バロス(Honda)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Honda)	3位:ロリス・カピロッシ(Honda)	
	250ccクラス	1位:トニ・エリアス(Aprilia)	2位:マルコ・メランドリ(Aprilia)	3位:高橋 裕紀(Honda)		
	125ccクラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda)	2位:マニエル・ボッジャーリ(Gilera)	3位:ステイブ・ブイエンカー(Aprilia)		
2002 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Honda)	250ccクラス	マルコ・メランドリ (Aprilia)	125ccクラス	アルス・ヴァンサン (Aprilia)
2003 グロワーズパシフィックGP 10月3日(金)～5日(日)	PP	MotoGP™クラス	マックス・ピアッジ (Honda)	1'47.696		
		250ccクラス	トニ・エリアス (Aprilia)	1'52.849		
		125ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'57.736		
	Final	MotoGP™クラス	1位:マックス・ピアッジ(Honda)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Honda)	3位:ニッキー・ヘイデン(Honda)	
	250ccクラス	1位:トニ・エリアス(Aprilia)	2位:ロベルト・ロルフオ(Honda)	3位:マニエル・ボッジャーリ(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:エクトル・バルベラ(Aprilia)	2位:ケーシー・ストーナー(Aprilia)	3位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda)		
2003 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Honda)	250ccクラス	マニエル・ボッジャーリ (Aprilia)	125ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)
2004 キャメル日本GP 9月17日(金)～19日(日)	PP	MotoGP™クラス	玉田 誠 (Honda)	1'46.673		
		250ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'52.137		
		125ccクラス	アンドレア・ドヴィツィオーゾ (Honda)	1'58.385		
	Final	MotoGP™クラス	1位:玉田 誠(Honda)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha)	3位:中野 真矢(Kawasaki)	
	250ccクラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda)	2位:トニ・エリアス(Honda)	3位:青山 博一(Honda)		
	125ccクラス	1位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda)	2位:ファブリツィオ・ライ(Gilera)	3位:シモーネ・コルシ(Honda)		
2004 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	125ccクラス	アンドレア・ドヴィツィオーゾ (Honda)
2005 日本GP 9月18日(金)～18日(日)	PP	MotoGP™クラス	ロリス・カピロッシ (Ducati)	1'46.363		
		250ccクラス	青山 博一 (Honda)	1'51.843		
		125ccクラス	ガボール・タルマクシ (KTM)	1'58.653		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ロリス・カピロッシ(Ducati)	2位:マックス・ピアッジ(Honda)	3位:玉田 誠(Honda)	
	250ccクラス	1位:青山 博一(Honda)	2位:ダニ・ベドロサ(Honda)	3位:ケーシー・ストーナー(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:ミカ・カリオ(KTM)	2位:トーマス・ルティ(Honda)	3位:ヘクトル・ファウベル(Aprilia)		
2005 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	125ccクラス	トーマス・ルティ (Honda)
2006 A-STYLE日本GP 9月22日(金)～24日(日)	PP	MotoGP™クラス	ロリス・カピロッシ (Ducati)	1'45.724		
		250ccクラス	ホルヘ・ロレンソ (Aprilia)	1'51.374		
		125ccクラス	アルバロ・バウティスタ (Aprilia)	1'57.231		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ロリス・カピロッシ(Ducati)	2位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha)	3位:マルコ・メランドリ(Honda)	
	250ccクラス	1位:青山 博一(KTM)	2位:アレックス・デ・アンジェリス(Aprilia)	3位:ホルヘ・ロレンソ(Aprilia)		
	125ccクラス	1位:ミカ・カリオ(KTM)	2位:アルバロ・バウティスタ(Aprilia)	3位:フリアン・シモン(KTM)		
2006 Champion	MotoGP™クラス	ニッキー・ヘイデン (Honda)	250ccクラス	ホルヘ・ロレンソ (Aprilia)	125ccクラス	アルバロ・バウティスタ (Aprilia)

歴代リザルト 2007～2013

PP … ポール・ポジション (予選 1 位) / Final … 決勝

2007 A-STYLE日本GP 9月21日(金)～23日(日)	PP	MotoGP™クラス	ダニ・ベドロサ (Honda)	1'45.864		
		250ccクラス	青山 周平 (Honda)	1'51.327		
		125ccクラス	マティア・パッシーニ (Aprilia)	1'57.301		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ロリス・カビロッシ(Ducati) 2位:ランディ・ド・フニエ(Kawasaki) 3位:トニ・エリアス(Honda)			
	250ccクラス	1位:ミカ・カリオ(KTM) 2位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda) 3位:ヘクトル・バルベラ(Aprilia)				
	125ccクラス	1位:マティア・パッシーニ(Aprilia) 2位:ガボール・タルマクシ(Aprilia) 3位:ヘクトル・ファウベル(Aprilia)				
2007 Champion	MotoGP™クラス	ケーシー・ストーナー (Ducati)	250ccクラス	ホルヘ・ロレンソ (Aprilia)	125ccクラス	ガボール・タルマクシ (Aprilia)
2008 A-STYLE日本GP 9月26日(金)～28日(日)	PP	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	1'45.543		
		250ccクラス	マルコ・シモンチェリ (Gilera)	1'51.473		
		125ccクラス	マイク・ディ・メッリオ (Derbi)	1'58.678		
	Final	MotoGP™クラス	1位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha) 2位:ケーシー・ストーナー(Ducati) 3位:ダニ・ベドロサ(Honda)			
	250ccクラス	1位:マルコ・シモンチェリ(Gilera) 2位:アルバロ・パウティスタ(Aprilia) 3位:アレックス・デボン(Aprilia)				
	125ccクラス	1位:ステファン・ブラドル(Aprilia) 2位:マイク・デ・メッリオ(Derbi) 3位:ガボール・タルマクシ(Aprilia)				
2008 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	マルコ・シモンチェリ (Gilera)	125ccクラス	マイク・デ・メッリオ (Derbi)
2009 POLINI日本GP 4月24日(金)～26日(日)	PP	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	1'48.545		
		250ccクラス	マルコ・シモンチェリ (Gilera)	1'53.093		
		125ccクラス	アンドレア・イアンノーネ (Aprilia)	2'00.685		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ホルヘ・ロレンソ(Yamaha) 2位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha) 3位:ダニ・ベドロサ(Honda)			
	250ccクラス	1位:アルバロ・パウティスタ(Aprilia) 2位:青山 博一(Honda) 3位:マティア・パッシーニ(Aprilia)				
	125ccクラス	1位:アンドレア・イアンノーネ(Aprilia) 2位:フリアン・シモン(Aprilia) 3位:ホル・エスバルガロ(Derbi)				
2009 Champion	MotoGP™クラス	バレンティーノ・ロッシ (Yamaha)	250ccクラス	青山 博一 (Honda)	125ccクラス	フリアン・シモン (Aprilia)
2010 日本GP 10月1日(金)～3日(日)	PP	MotoGP™クラス	アンドレア・ドヴィツィオーゾ (Honda)	1'47.001		
		Moto2™クラス	フリアン・シモン (Suter)	1'53.008		
		125ccクラス	マルク・マルケス (Derbi)	1'58.030		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ケーシー・ストーナー(Ducati) 2位:アンドレア・ドヴィツィオーゾ(Honda) 3位:バレンティーノ・ロッシ(Yamaha)			
	Moto2™クラス	1位:トニ・エリアス(Moriwaki) 2位:フリアン・シモン(Suter) 3位:カレル・アブラハム(FTR)				
	125ccクラス	1位:マルク・マルケス(Derbi) 2位:ニコール・テロール(Aprilia) 3位:ブラッドリー・スミス(Aprilia)				
2010 Champion	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	Moto2™クラス	トニ・エリアス (Moriwaki)	125ccクラス	マルク・マルケス (Derbi)
2011 日本GP 9月30日(金)～10月2日(日)	PP	MotoGP™クラス	ケーシー・ストーナー (Honda)	1'45.267		
		Moto2™クラス	マルク・マルケス (Suter)	1'52.067		
		125ccクラス	ジョアン・ザルコ (Derbi)	1'57.888		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda) 2位:ホルヘ・ロレンソ(Yamaha) 3位:ケーシー・ストーナー(Honda)			
	Moto2™クラス	1位:アンドレア・イアンノーネ(Suter) 2位:マルク・マルケス(Suter) 3位:トーマス・ルティ(Suter)				
	125ccクラス	1位:ジョアン・ザルコ(Derbi) 2位:ニコール・テロール(Aprilia) 3位:ヘクトル・ファウベル(Aprilia)				
2011 Champion	MotoGP™クラス	ケーシー・ストーナー (Honda)	Moto2™クラス	ステファン・ブラドル (Kalex)	125ccクラス	ニコラス・テロール (Aprilia)
2012 AirAsia日本GP 10月12日(金)～14日(日)	PP	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	1'44.969		
		Moto2™クラス	ホル・エスバルガロ (Kalex)	1'50.886		
		Moto3™クラス	ダニー・ケント (KTM)	1'58.371		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ダニ・ベドロサ(Honda) 2位:ホルヘ・ロレンソ(Yamaha) 3位:アルバロ・パウティスタ(Honda)			
	Moto2™クラス	1位:マルク・マルケス(Suter) 2位:ホル・エスバルガロ(Kalex) 3位:エスティ・ラバット(Kalex)				
	Moto3™クラス	1位:ダニー・ケント(KTM) 2位:マーベリック・ヴィナレス(FTR Honda) 3位:アレクサンδρο・トヌッチ (FTR Honda)				
2012 Champion	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	Moto2™クラス	マルク・マルケス (Suter)	Moto3™クラス	サンドロ・コルテセ (KTM)
2013 AirAsia日本GP 10月25日(金)～27日(日)	PP	MotoGP™クラス	ホルヘ・ロレンソ (Yamaha)	1'53.471		
		Moto2™クラス	ミカ・カリオ (Kalex)	2'01.248		
		Moto3™クラス	アレックス・リンス (KTM)	2'09.387		
	Final	MotoGP™クラス	1位:ホルヘ・ロレンソ (Yamaha) 2位:マルク・マルケス (Honda) 3位:ダニ・ベドロサ (Honda)			
	Moto2™クラス	1位:ホル・エスバルガロ (Kalex) 2位:ミカ・カリオ (Kalex) 3位:トーマス・ルティ (Suter)				
	Moto3™クラス	1位:アレックス・マルケス (KTM) 2位:マーベリック・ビニャーレス (KTM) 3位:ヨナス・フォルガー (KTM Kalex)				
2013 Champion	MotoGP™クラス	マルク・マルケス (Honda)	Moto2™クラス	ホル・エスバルガロ (Kalex)	Moto3™クラス	マーベリック・ビニャーレス (KTM)

歴代動員 1999～2013

開催日程	レースタイトル		動員	3日間計
4月23日	FIM 1999 ロードレース世界選手権シリーズ 第2戦 マルボロ 日本グランプリ	予選一日目	7,000	93,000
4月24日		予選二日目	21,000	
4月25日		決勝	65,000	
10月13日	FIM 2000 ロードレース世界選手権シリーズ 第15戦 パシフィックグランプリ	予選一日目	6,300	90,300
10月14日		予選二日目	18,000	
10月15日		決勝	66,000	
10月5日	FIM 2001 ロードレース世界選手権シリーズ 第13戦 パシフィックグランプリ	公式練習	6,300	90,156
10月6日		予選	17,531	
10月7日		決勝	66,325	
10月4日	2002 MotoGP 世界選手権シリーズ 第13戦 ゴロワーズパシフィックグランプリ	公式練習	6,308	79,053
10月5日		予選	17,885	
10月6日		決勝	54,860	
10月3日	2003 MotoGP 世界選手権シリーズ 第13戦 ゴロワーズパシフィックグランプリ	公式練習	6,329	80,238
10月4日		予選	17,901	
10月5日		決勝	56,008	
9月17日	2004 MotoGP 世界選手権シリーズ 第12戦 キャメル日本グランプリ	公式練習	7,514	94,703
9月18日		予選	20,031	
9月19日		決勝	67,158	
9月16日	2005 FIM MotoGP ロードレース世界選手権シリーズ 第12戦 日本グランプリ	公式練習	7,053	96,050
9月17日		予選	20,982	
9月18日		決勝	68,015	
9月22日	2006 FIM MotoGP ロードレース世界選手権シリーズ 第15戦 A-STYLE 日本グランプリ	公式練習	8,586	96,400
9月23日		予選	24,619	
9月24日		決勝	63,195	
9月21日	2007 FIM MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 A-STYLE 日本グランプリ	公式練習	8,592	90,314
9月22日		予選	24,105	
9月23日		決勝	57,617	
9月26日	2008 MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 A-STYLE 日本グランプリ	公式練習	7,542	87,315
9月27日		予選	21,908	
9月28日		決勝	57,865	
4月24日	2009 MotoGP 世界選手権シリーズ 第2戦 POLINI 日本グランプリ	公式練習	7,471	65,332
4月25日		予選	16,328	
4月26日		決勝	41,533	
10月1日	2010 MotoGP 世界選手権シリーズ 第14戦 日本グランプリ	公式練習	6,875	64,823
10月2日		予選	17,835	
10月3日		決勝	40,113	
9月30日	2011 MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 日本グランプリ	公式練習	5,778	53,212
10月1日		予選	13,338	
10月2日		決勝	34,096	
10月12日	2012 MotoGP 世界選手権シリーズ 第15戦 AirAsia 日本グランプリ	公式練習	6,421	59,438
10月13日		予選	15,558	
10月14日		決勝	37,459	
10月25日	2013 MotoGP 世界選手権シリーズ 第17戦 AirAsia 日本グランプリ	公式練習	6,315	61,097
10月26日		予選	14,549	
10月27日		決勝	40,233	